



自由と個人の尊厳・思索と自己の完成

中津高だより
Vol.2
R3.5.10

1年生タブレット使用開始

1年生が、4月23日（金）の1、2限にタブレットオリエンテーションを行いました。昨年度から使用が開始された生徒一人一台タブレットの使用方法や注意点、パスワード等の初期設定を行いました。生徒は、初めて扱うタブレットに、ワクワク感と緊張感が入り混じった表情をしていました。スムーズにタブレットが動いてくれないこともあちらこちらでありましたが、周りの子の助けや先生方の対処でほぼ設定を完了することができました。残った時間、高校で使用するアプリ



「MetaMoji」を楽しそうに操作している姿も見受けられました。

2、3年生のタブレット使用はすでに始まっています。今年度も引き続きタブレットの活用方法を研究・実践し、分かる授業・主体的に活動できる授業を行っていきます。



体育祭に向けて軍団別集会

4月23日（金）の6限に、体育祭の軍団に分かれての軍団別集会が行われ、各団の軍団役員の紹介と挨拶が行われました。昨年度は新型コロナウイルス感染症予防から旭陵祭が中止となり、この集会も実施されませんでした。今年度は、生徒会と体育委員会が中心となり、例年の体育祭の内容を変更することで、感染症予防を図りながら実施しようと計画立案中です。1、2年生は、初めて顔を合わせたこともあってやや緊張の面持ちでした。そのせいか、やや静かな集会となりました。今後、役員を中心に元気一杯・やる気一杯の集団に作り上げ、体育祭を盛り上げてほしいと思います。



蒼軍

蜜を避けるために外でも集会



橙軍



紅軍

最初の5秒が大事、防災講話

4月30日（金）の5、6限を使って防災講話と命を守る訓練を行いました。始めに、2、3年生は体育館から、1年生はオンライン中継で教室から、岐阜大学准教授で清流の国ぎふ防災減災センターの村岡治道先生より、地震が起きた時にどのように命を守るのかを話していただきました。今まで固定概念化してしまっている避難方法も、状況によっては変えていかなくてはならないことを熱心に語りかけていただきました。例えば、必ずしもすぐに外へ避難するのではなく、建物の外に落下しそうな看板や窓ガラスがあれば屋内で待機する選択も正しいということです。最も大事なものは、5秒で自分の命を守る場所に動くことであり、日頃から地震が起きた時にどこへ逃げるのが一番安全かを考えておくべきだと何度も協力をされていました。講演会の後、コロナ禍で密になることを避けて、命を守る訓練の代わりに、教室にて地震が起きた場合のシミュレーションを行いました。今回の講話では、実用的な知識を多く得ることができました。いざというときには必ず実践していきましょう。



旭陵祭テーマ決定『一新紀元』

4月23日（金）の5限に、毎年行われる生徒総会が開催されました。今年度もコロナ禍ということで、各クラスにオンラインで中継を行う形で実施しました。3年A組久保田陸士君が議長として議事を進行してくれました。昨年度の決算や今年度の予算、体育委員会や文化委員会など各種委員会の委員長が、今年度の活動方針を説明してくれました。そして最後に、生徒会から今年度の旭陵祭テーマ『一新紀元(いちしんきげん)』が発表となりました。今までの伝統にとらわれることなく、今年だからできるより良く新しいもの創っていかうという思いが込められています。



各委員会の活動方針

- 生徒議会「やっちゃえ 中津高」
- 体育委員会「さあ、やろうか。」
- 文化委員会「^{どっこいしょ}努恋勝(努:みんな協力・努力する 恋:青春謳歌 勝:勝利)」
- 生活委員会「Change the Life」
- 保健委員会「元気玉」
- 美化委員会「日本一の Clean School」
- 図書委員会「一冊の奇跡」
- 選挙管理委員会「公平－公正－厳格の三本柱」

